



TOEIC®L & Rテスト対策講座

この講座では、目標とするスコアレベルに応じて3つのコースを開講します。各コースで設定された目標・受講要件や講座内容を確認して、ご自身の現在の英語力や目標スコア、学習計画に応じた適切なコースを選択してください。

★この講座は、株式会社リロエクセルの講師が担当します。

Basic コース

初修者・基礎から学びたい方へ！

春セメスター 夏期集中

目標:550点以上 【受講要件】 スコア未取得～450点未満

TOEIC®L&Rテストの各パートの特徴を知り、基礎力の強化を目指します。前半は比較的点数をとりやすいとされるPart1(写真描写問題)&Part2(応答問題)を重点的に学習し、その後Part3(会話問題)&Part4(説明文問題)の練習に移ります。リスニング・リーディング対策では基礎力を固めます。最後にPart7(読解問題)の解き方のポイントを学び、確実に解ける問題を速く正確に解く練習を行います。授業では、ペアワーク&グループワークも取り入れながら進めます。

Standard コース

日常会話レベルのコミュニケーション力の取得を目指す方へ！

春セメスター 夏期集中

秋セメスター 春期集中

目標:650点以上 【受講要件】 スコア 450点以上～600点未満

「文法・語彙問題」の攻略・「問題を解くスピード」の養成に重点を置きます。リスニング対策は細部まで聞き取れるようになるために、徹底した聞き込みを行います。リーディング対策は頻出する文法事項を学習し、基礎の定着をはかり、模擬形式の演習を行います。時間配分を学び、集中力を維持しながら、問題を速く・正確に解くための「スピード」を養います。またブレイクアウトセッションやチャットなどを利用した双方向の授業も行います。

Advanced コース

実践的なコミュニケーション力を身につけたい方へ！

秋セメスター 春期集中

目標:730点以上 【受講要件】 スコア 600点以上

スコアアップはもちろんのこと、将来仕事で英語を使うことも視野に入れながら、実践で使えるコミュニケーション力の養成を図ります。リスニング対策では、ナチュラルスピードに対応できる力、相手の問いかけに即答できる力を養っていきます。単に聞くだけではなく、ペアでの音読練習やロールプレーなど「話す」練習も取り入れます。リーディング対策では、基本的な文法の復習も交えながら、長文を速く正確に読む読解力の強化に重点を置きます。

■ 受講コースの選択について

受講コースの選択には、受講する講座の**プレースメントテストの実施日から1年以内に受験したTOEIC®L&Rテスト(IPテストを含む)のスコア**を保有し、各コースの受講要件で定められたスコア基準を満たしていることが必要です。

受講要件のスコアを有している方

希望するコースで受講することができます。各コースの内容や目標スコアを確認して、自分の目的やレベルにあったコースを選択してください。

受講要件のスコアを有していない方

受講申込方法やコース選択について条件があります。下記の内容をよく確認のうえ申し込んでください。

- 1年以内のTOEIC®L&Rテスト(IPテストを含む)のスコアを保有していない方で、他のテスト(TOEFL ITP®, GTEC(2技能)、CASEC、IELTS)の受験歴がある方は、下記の換算スコア表を参考にレベルにあったコースで受講申込を行ってください(*)。

【換算スコア表】

TOEIC®L&R	TOEFL ITP®	GTEC(2技能)	CASEC	TOEIC Bridge®L&R	IELTS
450	453-457	190-200	535-541	76	4.0
600	500-510	240-250	626-635	89-91	5.0

(*) 換算スコアは**受講申込時の参考スコア**となるため、プレースメントテストを必ず受験し、受講要件をクリアすることが必要です。プレースメントテストの結果により、受講コースを変更していただく場合があります。

- 参考スコアを保有していない方は、プレースメントテストを受験して受講要件のスコアをクリアした場合に申し込んだコースで受講することができます。
- プレースメントテストで受講要件のスコアをクリアできなかった場合、またはプレースメントテストを受験しなかった場合は、スコア要件に該当するコースに変更して受講していただきます。ただし、変更先のコースのクラス定員に空きが無い場合は受講することができませんのでご了承ください(この場合、受講料は全額返金します)。

■ プレースメントテスト・アチーブメントテスト:TOEIC®L&R IPテスト(オンライン)

この講座では、受講開始前のプレースメントテストと講座終了後のアチーブメントテストとして、TOEIC®L&R IPテスト(オンライン)の受験がセットになっています。自身の英語力を正確に把握し、講座での学習の成果を検証することを目的としており、また受講コースの要件確認としてもスコアが必要となりますので、必ず受験してください(受験料は無料です)。

※秋セメスター講座のアチーブメントテストは、12月に学内実施される英語団体受験(TOEIC®L&R IPテスト(オンライン))との合同実施となります。受験が義務づけられている(受験料補助対象となっている)学部・回生の受講生の方は、英語団体受験とCLA講座のアチーブメントテストとで複数回受験することはできませんので、ご注意ください。*詳細は講座内で案内します。

講座スケジュール・受講料

◆各講座ともコース定員は **20名** です。
各コースの最少催行人数は **15名** です。
受講申込者数がこれを下回った場合は「閉講」と
なることがあります。
*Writing添削コースは最少催行人数の設定はありません。

◆CLA講座の授業時間 CLA講座は1回 80分で授業を行います。

春semester 秋semester	1日 2回 ①18:30～19:50 ②20:00～21:20
夏期集中 春期集中	1日 4回 ①9:30～10:50 ②11:00～12:20 ③13:20～14:40 ④14:50～16:10

TOEIC®L&Rテスト対策講座

※本講座はZoomによるライブ形式で授業を行います。

開講期間	開講コース	申込期間	開講発表	プレイメントテスト	コース発表	講 座 ス ケ ジ ュ ール								アチーブメントテスト
春semester	Basicコース Standardコース	4/7(月) ～ 4/18(金)	4/21 (月)	4/23(水) ～ 4/24(木)	4/30 (水)	5/8 (木)	5/12 (月)	5/15 (木)	5/19 (月)	5/22 (木)	5/26 (月)	5/29 (木)	6/23(月) ～ 6/29(日)	
						①②	③④	⑤⑥	⑦⑧	⑨⑩	⑪⑫	⑬⑭		
						6/2 (月)	6/5 (木)	6/9 (月)	6/12 (木)	6/16 (月)	6/19 (木)			
						⑮⑯	⑰⑱	⑲⑳	㉑㉒	㉓㉔	予備日			
夏期集中	Basicコース Standardコース	6/16(月) ～ 7/7(月)	7/10 (木)	7/13(日) ～ 7/15(火)	7/22 (火)	7/30 (水)	7/31 (木)	8/1 (金)	8/4 (月)	8/5 (火)	8/6 (水)	8/7 (木)	8/7(木) ～ 8/13(水)	
						①②③④	⑤⑥⑦⑧	⑨⑩⑪⑫	⑬⑭⑮⑯	⑰⑱⑲⑳	㉑㉒㉓㉔	予備日		
秋semester	Standardコース Advancedコース	9/16(火) ～ 9/29(月)	10/2 (木)	10/6(月) ～ 10/7(火)	10/10 (金)	10/20 (月)	10/23 (木)	10/27 (月)	10/30 (木)	11/3 (月)	11/6 (木)	11/10 (月)	12/1(月) ～ 12/5(金)	
						①②	③④	⑤⑥	⑦⑧	⑨⑩	⑪⑫	⑬⑭		
						11/13 (木)	11/17 (月)	11/20 (木)	11/24 (月)	11/27 (木)	12/1 (月)			
						⑮⑯	⑰⑱	⑲⑳	㉑㉒	㉓㉔	予備日			
春期集中	Standardコース Advancedコース	12/1(月) ～ 12/24(水)	1/7 (水)	1/9(金) ～ 1/11(日)	1/16 (金)	1/28 (水)	1/29 (木)	1/30 (金)	2/2 (月)	2/3 (火)	2/4 (水)	2/5 (木)	2/6(金) ～ 2/12(木)	
						①②③④	⑤⑥⑦⑧	⑨⑩⑪⑫	⑬⑭⑮⑯	⑰⑱⑲⑳	㉑㉒㉓㉔	予備日		

受講料

講座名	コース名	授業回数	受講料(税込)	備考
TOEIC®L&Rテスト 対策講座	Basicコース	24	(3コース共通) 37,000円	3コース共通テキスト代無料 TOEIC®L&R IPテスト(オンライン)の 2回分の受験料無料
	Standardコース			
	Advancedコース			

【CLA講座キャンセルポリシー】

CLA講座の受講料について、受講申込後にキャンセルする場合の受講料の取り扱いについては、下記の通りとします。

① 受講する講座の開講発表日の前日までに受講キャンセルの申し出があった場合は、受講料を全額返還します。

② 受講する講座の開講発表日の当日以降に受講キャンセルの申し出があった場合は、受講料は返還しません。

③ 言語習得センター側の都合により講座が開講中止となった場合は受講料を全額返還します。

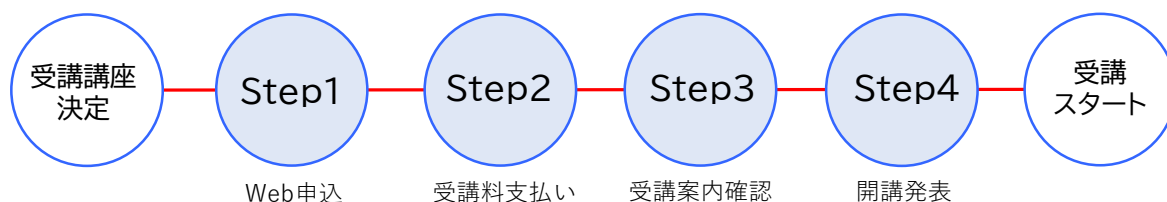
④ 言語習得センター側の責に帰す事由(募集要項の記載ミス、説明・手続きミス等)により受講を継続できなかった場合、または言語習得センターから受講をお断りする場合は、未受講分の受講料を返還します。未受講分の受講料の算出方法は、受講料を総授業回数で按分した1コマ単価に未受講分のコマ数を乗じた金額とします(1円未満は切り捨て)。

受講キャンセルの申し出は、言語習得センター窓口への来室・電話・メールのいずれかの方法でご連絡ください。なお、窓口への来室・電話でのお申し出は、下記の言語習得センターの窓口時間内での受付となります(連絡先電話番号・メールアドレスは本要項の裏表紙をご覧ください)。

【言語習得センター窓口時間】 * 衣笠・BKC・OIC 3キャンパス共通 月～金(土日祝日・大学の休業日を除く)
〔semester開講期間〕 10:00～17:00 (* 11:30～12:30は昼休憩につき窓口は閉室します) 〔休暇期間中〕 13:00～17:00

※CLA講座は、立命館大学の在学生のみ受講が可能です。

■ 申込から受講までのながれ



Step1 Web申込

- 立命館大学言語習得センターのホームページにアクセスしてください
<https://www.ritsumeai.ac.jp/genko/cla/> *右のQRからもアクセス可
- Web画面の「受講申込はこちら」をクリック、申込手順を確認して画面下「受講申込画面へ」からWeb入力フォームに進み、必要事項を入力してください。
 *Web申込の際は必ず学内RAINBOWメールアドレスを登録してください。
- 入力後「確認画面」に進み、内容を確認して「送信」ボタンをクリックして受講料の支払画面に進んでください。



受講料の支払いは、クレジット決済・コンビニ決済のどちらかを選択してください。

Step2 受講料 支払い



●クレジット決済

画面の指示にしたがって必要事項を入力してください。入力手続きが終了した時点で受講料の支払いが完了します。「受講申込確認メール」が届きますので確認してください。



●コンビニ決済

画面の指示にしたがって必要事項を入力してください。
 入力完了後に「受講申込確認メール」とコンビニ支払いの案内メールの2つのメールが届きます。
 選択したコンビニエンスストアでWeb申込日を含めて3日以内に支払いを行ってください。

★例えば、金曜日にWeb申込をした場合



*3日を過ぎると自動的にキャンセルとなります。受講を希望する場合は再度Web申込を行ってください。

Step3 受講案内 確認

受講料支払い完了後、CLA事務局で申込内容・入金を確認します。

確認後に「受講案内(シラバス)」をWeb申込時の登録メールアドレス宛に送信しますので、必ず内容を確認のうえ受講に備えてください。

★TOEIC®L&Rテスト対策講座、TOEFL®テスト対策講座の受講者は、受講前にプレースメントテストを受験します。受講案内と一緒に受験マニュアルをお送りしますので、必ず受験までに確認のうえ、準備をしてください。

Step4 開講発表

CLA講座は最少催行人数を下回った場合に「閉講」となることがあります。受講人数が最少催行人数を上回り「開講」が決定した場合は、CLAのホームページ内・各講座のページにある「講座スケジュール」に「開講決定」と表示します。必ずこのページで「開講決定」を確認して、テキストを購入してください。

★TOEIC®L&Rテスト対策講座は、開講発表後のプレースメントテストによりコースが決定しますので、コース発表を確認のうえ所定のテキストを購入してください。

(表示例)



受講申込にあたっての注意事項

- 受講申込は「先着順」で受け付けます。同一講座の同一コースを重複して申し込むことはできません。
- Web申込が終了すると、申込時の登録メールアドレス宛に「受講申込確認メール」が配信されます。このメール受信を必ず確認し、受講開始まで必ず保管しておいてください。
 ※TOEIC®L&Rテスト対策講座を受講される方は、共通テキストの受け取り方法についてのアンケートフォームへの回答が必要となります。「受講申込確認メール」にアンケートフォームのURLが掲載されていますので、必ず回答してください。
- 受講定員を上回った時は「キャンセル待ち」となり、キャンセルが発生した場合に、順次繰り上げて「空席案内メール」を配信します。こまめにメールをチェックし、メール受信後は速やかに受講料の支払いを行ってください。
- 申し込んだ講座受講をキャンセルする場合は、「受講申込確認メール」の本文下にキャンセルフォームのURLが表示されていますので、そのURLにアクセスしてキャンセルしてください。

CLAの検定料補助制度

立命館大学言語習得センター(CLA)では、受講生の皆さんが講座学習の成果を自身で検証できるよう、検定試験の受験を奨励し、検定料の一部補助を行っています。2025年度の検定料補助については以下の通りとなります。本制度を活用し検定試験にチャレンジして下さい。



補助対象となる講座および検定試験

- TOEFL®テスト対策講座・留学徹底対策コースの受講生は、**TOEFL iBT®テスト(公式テスト)**を補助対象とします。
- IELTSテスト対策講座・留学総合対策コースの受講生は、**IELTSテスト(公式テスト)**を補助対象とします。

応募資格

次の2つの条件を充たしていることが申請要件となります。

- ① 上記対象講座の2025年度受講生(学部・大学院の正規学生)であること。
 - ② 受講講座の総授業回数に対して80%以上の出席率であること。
 - * 出席率は、対象講座の総授業回数に0.8を乗じて算出します(小数点以下は切り捨て)。
- 〔その他条件〕
- ・検定料補助の申請は、1回の講座受講につき1回限りとします。
 - ・補助対象となる検定試験は、**講座終了日以降、翌々月末までに受験した**検定試験です。ただし、春期集中講座の補助対象となる検定試験は、**2026年3月15日(日)の受験分まで**とします。
 - ・2025年度の検定料補助の申請受付は、**2026年3月19日(木)の17:00まで**とします。

申請方法

受験日から30日以内(受験日を含める)に申請フォームから申請してください。申請にあたっては次の2つの書類のアップロードが必要です(ファイル形式は**PDF・PNG・JPEGのいずれかの形式**)。事前に準備してください。

- ① 検定料納付書(領収書)、その他支払いを証明するもの
 - * クレジットカードの明細書は不可
- ② 検定試験のスコアレポート(成績証明書)
 - * ②の書類が申請期日までに間に合わない場合は、①の書類のみで申請を行い、②については、入手後メール添付にて下記まで送付してください。

- ・メール送信先: gengocla@st.ritsumei.ac.jp
言語習得センター検定料補助担当宛

WEB申請はコチラから



補助金の支払いについて

補助金額は、10,000円とします。
申請フォームに入力された銀行口座(申請者本人名義の口座に限り)へ振り込みます。

CLA講座に関するよくある質問

Q. TOEIC®テストとTOEFL®テストの違いは何ですか？

A. どちらも英語能力を測定するテストですが、TOEIC®テストは主にビジネス上で求められる英語能力で、会議やメールなどビジネスシーンで使われる英語が多く出題されます。一方、TOEFL®テストは主に海外留学に必要な英語力をはかるテストで、社会科学や人文科学などのアカデミックな問題が多く出題されます。

Q. IELTSとTOEFL®テストのどちらを受験するか迷っています。

A. 将来留学を目指しているのであれば、留学先で必要とされるテストを選択してください。どちらも有効な場合は、出題内容や受験方式など各テストによって特徴が異なりますので、問題集やホームページで公開されているサンプルテストを解いてみて、自分が取り組みやすいと思うテストを選ぶとよいでしょう。

Q. プレイメントテストは必ず受験しなくてはならないのですか？

A. TOEIC®L&Rテスト対策講座では受講するコース選択時にスコアが必要となりますので必ず受験してください。また、プレイメントテスト・アチーブメントテストの各テストは、講座での学習成果を確認するテストです。無料で受験できる機会ですので、ぜひ受験してください。

Q. 自分の英語力に自信がなく、レベル分けの無いクラスで授業についていけないのか不安です。

A. ある程度の努力は必要ですが、講師の先生方は受講生一人一人の英語力を把握して適切なサポートをしてくれます。またグループワークでは学部や語学レベル、考え方の違う学生と接することがよい刺激となり、お互いを高めることにつながったという受講生がたくさんいます。

Q. 講座が始まる前に何かしておくことはありますか？

A. 申込完了時にシラバスをお送りしますので、テキストや参考図書に目を通しておくこと、時間があれば英語の速読の練習など、英文に慣れておくことをお勧めします。Youtubeなどで英語の動画を見るのもよいでしょう。

Q. 講座では課題・宿題がどれくらいありますか？

A. 受講する講座・コースによって異なりますが、多くの受講生が予習・復習を含めて、1~2時間程度、勉強に時間を費やしています。

Q. 研究発表や就職活動で出席できない回がありますが、何かフォローはありますか？

A. 授業内容や課題はお知らせしますので、次の授業までに自習をしていただくことになります。質問などは講師の先生も応えてくれます。なお授業を欠席される場合は、必ずコースツールで欠席連絡を行っていただきます。



テストについて知る TOEIC® L&R テスト

TOEIC®L&Rテストは、英語によるコミュニケーション能力を評価する世界共通のテストで、オフィスや日常生活における英語運用能力を測るテストとして、特にビジネス社会で多く利用されています。特定の文化や知識がないと理解できない表現を除いているため、誰もが公平に受験できる「グローバルスタンダード」として世界160か国で実施されています。グローバル人材のスキル測定はもちろんのこと、採用や昇進・海外赴任の基準など、社会人の英語運用能力をはかる指標として幅広く活用されています。

TOEIC®L&Rテストには、**公開テスト**と、学校などの団体単位で実施する**IPテスト(団体特別受験制度)**があります。公開テストは、個人で申し込みを行い、定められた日程・会場で受験しますが、IPテストは、所属する学校などが独自に定める日程・会場で受験します。また、IPテストには、公開テストと同じ形式のマークシート方式と、自宅などでパソコンを利用して受験するオンライン形式があります。立命館大学では、学内団体受験として、1年に数回、IPテストを実施しています。

(*) テストの結果については、公開テストは「**公式認定証**」、IPテストは「**スコアレポート**」が発行されます。同じ方法・基準で採点されますので、スコアは同一のものとして見るができます。IPテストのスコアも、就職活動でエントリーシートに記載したり、大学院進学や海外留学などのプログラムへの応募に利用することができます。ただし提出先によっては公式認定証の提出を求める場合がありますので、IPテストのスコアを利用する際には、必ず提出先に利用の可否を確認してください。

■ TOEIC®L&Rテストの試験構成

TOEIC®L&Rテストは、リスニング・リーディングの2つのセクションで構成されています。テストの構成・出題内容・試験時間については、下記の表をご覧ください。成績は、リスニング・リーディングが各5～495点、トータルスコアとして10～990点のスコアで5点刻みで表示されます。＊スコアは正答数による素点ではなく、Equalingという統計処理により算出される換算点です。

● TOEIC®L&Rテストの試験構成

〔公開テスト、マークシート方式での団体受験テスト(IPテスト)〕

Section	Part	各パートの内容	出題数	試験時間
リスニング	Part 1	写真描写問題 1枚の写真を見て、その写真に関する説明の音声を聞いて最も適当なものを選択(4択)	6問	約45分
	Part 2	応答問題 1つの質問・文章と、それに対する3つの応答文の音声を聞いて、最も適当なものを選択(3択)	25問	
	Part 3	会話問題 2～3人による会話を聞き、会話についての質問に対して最も適当なものを選択(4択)	39問 (13題×3問)	
	Part 4	説明文問題 アナウンスやナレーションを聞き、それについての質問に対して最も適当なものを選択(4択)	30問 (10題×3問)	
リーディング	Part 5	短文穴埋め問題 不完全な文章(短文)を完成させる。選択肢の中から最も適当なものを選択(4択)	30問	75分
	Part 6	長文穴埋め問題 不完全な文章(長文)を完成させる。選択肢の中から最も適当なものを選択(4択)	16問 (4題×4問)	
	Part 7	読解問題 新聞記事やメールなど英文を読み、それについての質問について最も適当なものを選択(4択)	1つの文書:29問 複数文書:25問	
合 計			200問	約120分

● TOEIC®L&R IPテスト(オンライン)の試験構成

〔団体受験テスト(IPテスト)のみで実施〕

Section	Unit	各Unitの内容		出題数	試験時間	
リスニング	Unit One	写真描写問題	〔Part1に該当〕	3問	約14分	約25分
		応答問題	〔Part2に該当〕	4問		
		会話問題	〔Part3に該当〕	9問		
		説明文問題	〔Part4に該当〕	9問		
	Unit Two	応答問題	〔Part2に該当〕	5問	約11分	
		会話問題	〔Part3に該当〕	9問		
		説明文問題	〔Part4に該当〕	6問		
リーディング	Unit One	短文穴埋め問題	〔Part5に該当〕	5問	約23分	37分
		長文穴埋め問題	〔Part6に該当〕	4問		
		読解問題	〔Part7に該当〕	16問		
	Unit Two	短文穴埋め問題	〔Part5に該当〕	7問	約14分	
		長文穴埋め問題	〔Part6に該当〕	4問		
		読解問題	〔Part7に該当〕	9問		
合 計				90問	約60分	

オンラインテストでは各セクションで、Unit Oneでは共通の問題が出題され、Unit Twoでは、Unit Oneの正誤割合に応じてコンピュータが受験者の能力にあった難易度の問題を出題します。

■ TOEIC®L&Rテストのスコアについて

CEFRレベル		TOEIC®L&Rテストのスコア		
		Listening	Reading	TOTAL
熟達した言語使用者 Proficient User	C1	490～	455～	945～
自立した言語使用者 Independent User	B2	400～	385～	785～
	B1	275～	275～	550～
基礎段階の言語使用者 Basic User	A2	110～	115～	225～
	A1	60～	60～	120～

※スコアは各レベルに対応する最低スコアを示しています。CEFRはA1～C2までのレベルがありますが、TOEIC®ProgramではA1～C1程度の英語力を測定できます。

(典拠) 国際ビジネスコミュニケーション協会「TOEIC®Program各テストとCEFRとの対照表」

TOEIC®L&Rテストのスコアが「どの程度の英語力に当てはまるのか」について、CEFRとの相関関係を示したものが左の表です。一般的に大学生に求められる英語力は「B1」以上と言われています。グローバルに活躍する人材としては「B2」以上、理想的には「C1」以上とされています。実際の英語運用能力には当然個人差がありますが、自分の現在のレベルを知り、どのレベルを目標とするのかを考える際の参考としてください。

テストの詳細・申込方法などは試験運営団体のホームページをご覧ください。

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会
<https://www.iibc-global.org/toeic.html>